一般社団法人漁業経営安定推進協会　御中　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　❆

令和６年度補正競争力強化型機器等導入緊急対策事業に係る

２回目の申請における誓約書

令和　　年　　月　　日

漁　 協 　名：

計画申請者名：

住　　　　所：

標記事業の実施に際し、下記ａ～cの取組を実践するとともに、競争力強化型機器等導入緊急対策事業における２回目の目標（KPI）の向上割合10％以上を達成するために努力することを誓約します。

記

ａ 率先して広域浜プラン又は関連する浜プランに定められた取組を実践すること。

ｂ 地域へ貢献する意思を有し、地域や他の漁業関係者との連携を図ること。

ｃ 資源管理の取組を行うこと。－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

令和　　年　　月　　日

令和6年度補正競争力強化型機器等導入緊急対策事業に係る

2回目の申請における確認書

　　　　　　　　　　　　　　　　 広域水産業再生委員会

又は広域漁船漁業構造改革委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会 長 名

　当広域水産業再生委員会又は広域漁船漁業構造改革委員会は、上記申請者　　　　　　　　　 の、下記の事実を確認しましたので、競争力強化型機器等導入緊急対策事業の２回目の申請を決定します。

記

（KPI達成者）

1.　1回目の本事業の実施計画に基づく機器導入の効果及び浜プラン等の取組の実績として、

取組の目標（KPI）の漁業所得（個人経営の場合）または償却前利益（法人経営の場合）

の向上割合が10%以上達成したこと。

2. 標記事業において自ら誓約した取組の実践。

（KPI未達成者）

1. 1回目の本事業の実施計画に基づく機器導入の効果及び浜プラン等の取組の実績として、

取組の目標（KPI）の漁業所得（個人経営の場合）または償却前利益（法人経営の場合）

の向上割合が10%以上達成とならなかったが、漁労収入の増額方策、漁労支出の削減

方策などを策定し、地域水産業再生委員会（地域水産業再生委員会が設置されていない

場合にあっては、広域水産業再生委員会又は広域漁船漁業構造改革委員会）が確認・決定

したこと。

2. 標記事業において自ら誓約した取組の実践。

以　上